



社員・シャインな職場訪問記③⑧

おしゃれな雑貨店にキューブ型のボックスで並ぶ、かわいい靴下。西垣靴下株式会社様の女性社員たちが消費者としての視点や感性で企画開発した製品です。平成30年度「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業・女性活躍推進部門」で表彰された同社の西垣和俊社長にお話をうかがいました。



モチベーションの高い女性社員が多数活躍

当社は、男女分け隔てなく仕事ぶりを評価し、昇進の機会を与えていませんが、優れた能力を発揮して活躍する社員に多くの女性がいました。

当社ではこの6年で10数人の新卒者を採用しています。男子学生よりも女子学生は県内で働きたいという思いを多く持っていることから、当社への入社を強く希望してくれる学生が少なくありません。当然、入社後の女性社員のモチベーションも違うわけで、おのずと当社で活躍する女性が増えたのだと思います。

当社では、女性社員に能力を発揮してもらうために必要な制度を整えています。万一、急な休みでもカバーできるよう、二体制で同一業務に当たっているのもその一例です。

女性目線とアイデアで新商品を開発

靴下という製品は、家族のものを含めて女性が購入することが多く、それならば、女性の目線とアイデアで製品づくりをするのが良いだろうと、企画開発にも積極的に関わってもらっています。そして誕生した製品は、1足2千円近い価格のも



西垣靴下株式会社

事業内容：靴下の企画・製造・販売

所在地：大和高田市大谷61

TEL : 0745-52-0088

URL : <http://www.nishikutu.co.jp>

のもありますが、外部デザイナーの協力を得てデザインされたおしゃれなパッケージに入って、雑貨店やオンラインショップで販売されています。

最近では、口ゴムのない靴下を開発しました。すり落ちた時の安全性を考えて、当初は開発の許可を出しませんでしたが、むくんだ足に口ゴムは痛いという女性社員のリアルな発想から、口ゴムがなくてもすり落ちない靴下の製品化に成功。今年11月には公益社団法人発明協会の「発明奨励賞」を受賞しています。

高付加価値の商品開発による労働環境改善の実現へ

国で推進している「働き方改革」に向けて、当社では残業時間の削減などを“当たり前のこと”として取り組んでいます。

社員同士の親睦を図る懇親会も、以前は泊りがけでしたが、パートの方も参加できるよう出勤日に日帰り旅行へ変更しました。

今後の抱負としては、給与や休日などの待遇ができるだけ大企業に近づけていきたいですね。慢性的不況業種といわれる繊維業ですが、高付加価値の商品開発などにより、働く環境の改善を実現したい。そのためにも、女性社員の能力を正当に評価し、さらに高いモチベーションを引き出したいと考えています。

